

マウス由来のPDE7B活性、組換え体

Cat. No. NATE-0531

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

マウス PDE7B (GenBank アクセッション番号 NM_013875) アミノ酸 108-446 (末端) に N-末端 GST タグを付加し、分子量=65 kDa、バキュロウイルス感染 Sf9 細胞発現系で発現。

用途

酵素動力学の研究、阻害剤のスクリーニング、選択性プロファイリングに役立ちます。

別名

PDE7B; ホスホジエステラーゼ 7B; cAMP特異的 3,5-環状ホスホジエステラーゼ 7B

製品情報

種

マウス

由来

バキュロウイルスに感染したSf9細胞

形態

水溶液

分子量

mol wt 65 kDa

純度

> 65% (SDS-PAGE)

代謝ルート

Gタンパク質シグナル伝達ルート、特定の生物系; G α (s) シグナル伝達イベント、特定の生物系; GPCR下流シグナル伝達、特定の生物系; モルヒネ依存症、特定の生物系; モルヒネ依存症、保存された生物系; プリン代謝、特定の生物系; プリン代謝、保存された生物系

機能

3,5-シクロ AMP ホスホジエステラーゼ活性; 3,5-シクロ AMP ホスホジエステラーゼ活性; 3,5-シクロヌクレオチド ホスホジエステラーゼ活性; 触媒活性; 加水分解酵素活性; 金属イオン結合; リン酸ジエステル加水分解酵素活性

単位定義

1ユニットは、30°Cで1分あたり1pmoleの3', 5'-cAMPを5' AMPに置換する酵素の量として定義されます。

保管・発送情報

保存方法

-70°C